

2016 年度 線形代数学・同演習 A

- 成績評価

- 筆記試験 (中間・期末), 小テストにより総合的に判断する.
- 真面目に講義に取り組めば, 合格となるよう設定する.
- 中間試験の結果に応じて, レポートを課す場合があります.

- 講義のスタイル

- 板書による講義を行う.
- 小テストを基本的には毎週行う予定である (特に小テストを利用して出席を取る).
 - * 教科書・ノートを見てもよく, また友人たちと相談してもよいものとする.
 - * 質問や意見要望を記述する欄を設けているので, 何かあったら記述してください.
 - ・ 下記の講義用ページに質問とその回答をアップロードします (質問は匿名です).
 - * 翌週の講義前に返却する. もっと良い返却方法があったら教えてください.
- 毎週配る (予定の) 演習問題は, 確認はしないが, 全問解くのが望ましい (試験範囲に含める).
 - * 解答 (あるいはヒント) は, 問題を配布して二週間後を目安にアップロードする予定です.
- 板書・演習問題について: * 印をつけたものは発展的内容であり, 試験範囲には含めない.

- 講義用ページは, 以下の URL に用意しています.

<http://www2.math.kyushu-u.ac.jp/~h-nakashima/lecture/2016LA.html>

ここで講義中に配布したプリントや, 演習問題の解答などをダウンロードできます.

- 教科書: 「入門線形代数」 三宅敏恒著 培風館

- 最初の 3 回は, 過程が変わった影響もあり, 教科書ではなく上記 HP にあるノートを使います.
- その後はなるべく教科書に従って進む予定ですが, 定理番号等は講義に合わせて変更します.

- 講義において参考にした本

線形代数に関する参考書

- 「線型代数学」 佐武一郎 著 裳華房
- 「線形代数学講義」 金子晃 著 サイエンス社
- 「線形代数 30 講」 志賀浩二 著 朝倉書店
- 「新版 演習 線形代数」 寺田文行 著 サイエンス社

その他の参考にした本

- 「微分積分学講義」 野村隆昭 著 共立出版
- 「無限と連続」 遠山啓 著 岩波書店

- その他

- 諸事情 (部活動, 病気, 寝坊等) により講義に出られないとき, 当日 17 時までにその旨を

h-nakashima@math.kyushu-u.ac.jp

まで連絡すること.

- 講義で用いる略記号一覧.

Rem=Remark (注意), Def=Definition (定義), Thm=Theorem (定理),

Lem=Lemma (補題), Prop=Proposition (命題), Ex=Example (例), pr=proof (証明)